

愛千カラ新聞



aichikara

発行：一般社団法人 aichikara

http://www.ai-chikara.com/

〒460-0011

愛知県名古屋市中区大須2-26-28 アイランド大須201
051-5398-6896(事務局専用) 担当者：木村 葉菜



平成26年12月23日、29日までの7日間、岐阜県中津川市加子母にて「子どもリフレッシュキャンプ」を開催しました。福島県と愛知県の子とも達とその保護者81名を迎え一週間たくさんの体験をしたキャンプになりました。

おいしい食事

愛千カラの食堂は、家庭と学校給食の両方を掛け合わせた温かい雰囲気にも包まれた空間です！食材を提供くださった協力者さまとその食材を大切に調理するスタッフの愛情がたくさん込められた料理に子ども達からは「おいしい！」「おかわり！」の声飛び交いました。

また、今回のキャンプでは、参加者の中学生が洗いものお手伝いをしてくれました！一回や二回でなく毎食後、食堂に来てくれました。毎回ピカピカのお皿に色とりどりの料理を盛り付けることができたのも、彼らの見えない頑張りがあったからなんです！



働く子どもを体で学ぶ

子どもリフレッシュキャンプ二〇一四夏から始まった「お仕事体験」。今回のリフレッシュキャンプでは、「開催地である加子母の方々と福島の子ともと交流してほしい」という思いから加子母を中心にお仕事体験を開催しました。今回は「いわて・陸前高田復興支援産直フェアザみらのく屋」、「加子母産直市」、「佐藤牧場」、「ショップングラザアトラ」、「たなか野菜畑」、「楽しい百姓ファンファームینگ」、「道の駅加子母」の皆さまにご協力いただきました。お仕事体験を終えた子ども達は、「牛が大きかったよ！」「楽しかった！」「働けて大変だね」など、一人ひとりがたくさん思いを抱いていました。今回協力してくださった方々にも「楽しかったし、貴重な経験でした」と言ってもらえました。お仕事体験を通して、子ども達は、命のありがたみ、仕事をする上での礼儀などを学ぶことができました。そして、自分達の将来につながるきっかけとなる体験になりました。



仲間との協力

キャンプ中さまざまな形でお世話になった加子母の皆さまへ感謝の気持ちを込めて、ふれあいのやかたにて、子ども達がおもちゃをふるまいました。当日は、加子母っ子と福島っ子が協力し、「よいしょ！よいしょ！」と、みんなで声を掛け合いながら、重たい杵でおもちをついていました。

味付けには、東北名産のずんだ味をはじめ、あんこ、きなこ、おろし醤油など、さまざまな種類を用意し、一人ひとりが好みの味付けを楽しみました。子ども達からは、「おいしい！」と喜ぶ姿や、「ずんだの作り方はね！」と、さすが東北の子ども達！という一面も見ることができ、笑顔いっぱいのおもちつき会になりました。



加子母で過ごすクリスマス

「名古屋城東ライオンスクラフ」さんにキーやお菓子、文房具をプレゼントしていただき、地元から離れても、子ども達は最高のクリスマススイフを過ごすことができました。班対抗のビンゴ大会では、自分がビンゴした後にも友達の応援をする姿が見られました。

翌朝には、サンタさんや福島で待つご家族からの手紙が枕元に届き、みんなと一緒に過ごしたクリスマスも福島県でのクリスマスとはまた違った温もりに包まれた一日となりました。



皆さまからの温かいお気持ち

街頭募金総額

1,682,172 円

10月から3ヶ月間毎週土日に名古屋市栄、豊田市駅、大府駅周辺で150万円を目標に街頭募金活動を行いました。街の方々のご協力により目標金額を集めることができました。

寄付金総額

851,467 円

愛千カラの活動をご理解ご支援いただいている方々から寄付金を賜いました。皆さまのご協力があったからこそ、素敵なキャンプをつくり上げることができました。

募金箱総額

199,388 円

約150店舗の企業、団体及び個人の方々に募金箱を置かせていただいています。また、募金してくださった方々にも深く御礼申し上げます。

今回も皆さまの温かいご支援により、無事にリフレッシュキャンプを開催し、子ども達が笑顔で福島で待つご家族の元へ帰ることができました。ご支援ご協力いただいた皆さまに、厚く御礼申し上げます。

今後も福島県の子どものために活動に精進していきたいと思っております。

まだまだ未熟な私達ですが、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

